



▲富士市岩本山公園 沿津支部 高田 和秀

## CONTENTS

## 2 地本・支部だより

## ●名古屋地方本部

“D51”の勇姿を守り続け30年  
旧交を温めた懇親会  
星を眺めて一献「観月会」開催  
史跡「小牧山(城)」へハイキング

## 4 ●静岡地方本部

風来寺山登山と豊川稲荷初詣  
賑やかな新年会の開催

## 5 ●東海東京地方本部

2年振りゴルフコンペを開催

## ●東海大阪地方本部

大文字山ハイキング

## 6 JR東海トピックス

## 9 東海鉄道OB会 会員優待情報

10 お元気でですか? 名古屋セントラル病院  
タ/コと慢性閉塞性肺疾患(COPD)

## 11 読者のひろば

歴史あるゴルフ観戦会「七五会」の今昔 鷺尾 孝一  
三河支部  
SLの砂で「滑り止め合格祈願お守り」を制作 寺田 好和  
平田支部  
私の昔々の話 恵那支部 西尾 美智造  
四国八十八ヶ所「歩きへんろー一族」  
岐阜工事局支部 安藤 善久治

## 13 投稿ページ

会員による地域への貢献、善行が地元新聞に掲載  
学校運営協議会会長として地味に貢献(上伊那支部 加藤 圭典) 主催  
自作米(コシヒカリ)を寄贈(上伊那支部 北原 康雄)  
上伊那支部 北村 四郎

## 14 インストラクター

生きることへの感謝 栗川支部 八木 一嘉  
我が支部の誇り  
美濃焼と盛装のまち、多治見 陶都支部 中川 博行

## 15 文芸

編集後記

## 名古屋地方本部

### “D51”の勇姿を 守り続け30年

津支部 岡山 嘉久

黙々と黒煙を上げて走る蒸気機関車の「D51型」。その勇姿は、旧国鉄(JR)のシンボルとして愛され、親しまれてきました。

その後、電車の発達や新幹線の登場で次第に姿を消し、全国的にも極一部で観光用として運行されていますが、津支部のOB会では、このD51(デゴイチ)を30年間保守管理と清掃作業を続けています。

昨年9月1日、津市と東海鉄道OB会津支部との間で、津信楽公園に設置されている「D51」蒸気機関車の春と秋年2回の塗装と付近の清掃委託契約を締結しました。

このD51は、昭和16年に兵庫県で誕生、県内の関西線-紀勢線-参宮線を雨の日も風の日も32年以上も走り続け、昭和48年9月1日に引退しました。

その間走った距離は、250万キロで、地球を51周した距離とほぼ同じです。屋外に設置されているため部品の富麗もあ



▲美しい勇姿を守り続けて30年

り、県内でも貴重な存在だけにプレートなどは取り外してJR津駅の駅長室に保管されています。屋根もなく雨ざらしのため、車体の全体が腐敗し備わっています。

当支部の会員の平均年齢は80歳ですが、去る9月14日に「努力奉仕で機関車を守ろう」と、安全ベルトとヘルメットを着用し、黒や赤、白、銀色のペンキを使用し、約3時間余りかけて塗り替え作業を実施しました。

遅く走る機関車の姿は、「忘れられない」後世の子供達に日本を背負ってきた国鉄のシンボルであることを伝え、それを守るのがOB会の義務だと思い、これからも保守作業を続け後輩に引き継いで行きたいと思っています。

### 旧交を温めた懇親会

東濃支部 安田 清美

10月25日、第6回目の懇親会を秋晴れに恵まれた土岐市妻木町の「山寺舞泉」にて実施しました。

ここ妻木町は、国内でも数少ない流鏝馬神事が土岐市無形民俗文化財として奉納されていることで有名な所もあり、流鏝馬神事は、妻木町の八幡神社で行われます。

この神事は、江戸初期の1623年、時の妻木城主が武運を祈り、馬を一頭奉納したことが始まりと言われています。現在は、地元住民らによる市流鏝馬保存会が中心となって催しており、毎年10月第二日曜日に例祭が行われ、馬の乗り手は、妻木小学校4年生から6年生の6名が行います。

当日は、陣笠羽織姿で3回、古代衣装で3回の計6回行われ、馬を操りながら130mの参道の坂を順番に疾走します。この時、参道の際で見ていると馬のひすめで蹴った小砂利が見物客の方へ飛んできたりして大変迫力があります。1回目の流鏝馬を終えて元の位置に戻る途中で、馬の乗り手から扇子や襷が参拝者へ向けて投げられ、その扇子や襷は縁起物として持ち帰ります。

さて、今年の送迎バスは、笠戸地区からスタートし、瑞浪市



▲食べて飲んで楽しい一時を過ごした宴会

内から土岐市内を約1時間かけて会場に到着しました。88歳から68歳まで(平均年齢78歳)の会員17名の出席となりましたが、食事の量は、ラジウムが東濃地区では含有量が随一で、ゆっくりと温泉に浸かった後、宴会が始まりました。

秋は、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋ともいいますが、我々には正に食欲の秋でもあります。松茸料理などで大いに食欲を満たし、お酒も進んで、カラオケにお互い和気あいあいの中、時の経つのも忘れて大いに盛り上がり、お互いが健康であればこそ、こうして楽しい一時を過ごすことができる喜びを感じた懇親会でした。

## 星を眺めて一献 「観月会」開催

東郷支部 萩野 恵三

昨年10月19日、上海飯店にて「観月会」を開催しました。昨今の地球上のあれやこれやを一時忘れて、お星様を眺めながら、叶わぬ夢でも一献傾けながら語り合おうとお誘いしたところ13名の方に出席していただきました。

当支部では、以前は夏季の臨時総会と称して、日帰りのバス旅行を計画し80人ほどの参加がありました。その内にどうせやるなら一泊2日で腹一杯お酒を飲み、カラオケなどで楽しむ場にならうと変更したところ、毎回参加者が多くなり元気に出掛けていましたが、平均年齢が70歳後半になる頃から順次その参加者も減り始め20名を切るようになりました。

その後、日帰りに変更して開催していましたが、出席者は増えず、そこで会員から「月を宴でながら一席」というのは如何かと提案がありました。

この提案を受けて昨年から「観月会」と称して会員に呼び掛けたところ20名以上が集まり、賑やかな場を再開することができるようになりました。



▲元気の酒を肴う前

今回は、一ヶ月遅れでしたが十三夜の月を眺め、ご馳走とお酒に酔いながら、四方山語に華を咲かせ楽しい一時を過ごしました。中には翌日の仕事に差し支えるほど二次会、三次会に行った人もあったと聞きました。

「老いて益々盛んなり」と頼もしい姿に感嘆しました。

また、観月会の翌々日10月21日には、毎年お隣の中津川支部と合同で、春と秋に楽しんでいるマレットゴルフを絶好の秋晴れの下、恵那峡マレット場で開催しました。総勢19名の参加があり、年齢を感じさせないプレー振りを見ると、明日への活力を感じるとともに健康への感謝の気持ちが湧いてきました。

## 史跡「小牧山(城)」へ ハイキング

尾北支部 稚水 家久

昨年10月31日、支部のハイキングとして山岳登山に挑戦…といっても標高85.9mの小牧山(城)登山です。

この計画は、昨年実施する予定でしたが、生憎の雨天となり、やむなく中止した経緯があり再度計画ものです。当日は、晴天に恵まれ会員家族14名の参加があり、東海自然歩道を経て目的地の小牧山(城)を目指しました。ハイキングと言っても全行程約1kmという短いもので、皆が集まり行動を共にして楽しい一時を過ごすことが最大の目的としています。

単に歩くだけでは距離も短く、当然所要時間も僅かです。この山城の歴史等を事前に勉強して望みました。

その中身の一部をご紹介しますと、ここ小牧山(城)は、濃尾平野の北東部に位置する孤立した丘陵「小牧山」に築かれた城です。

永禄6年(1563年)清須城から居住を移した織田信長公が、初めて自ら手がけた城で、小牧山全体に土塁、堀、曲輪が展開し、本丸の周囲には、近世城郭のルーツとなる石垣がめぐらされています。

また、織田信長公は、小牧山南麓でこれまでにない新しい都市計画を展開しています。東西1km、南北1.3kmの範囲



▲お城を前に全員集合

に直線の道を設け、南には、町を防御する「惣堀」を作り、武家屋敷、商工業者の町屋、寺院のある寺町などが計画的に整備されていたことが判明し、江戸時代に全国に広がっていく城下町の原型ではないかと注目を集めています。

築城から4年後の永禄10年(1567年)織田信長公は、美濃への侵攻を繰り返し、美濃稲葉山城を落城させ美濃稲葉山城を岐阜城と改めて移住したことにより鹿城となりました。江戸時代を通じて尾張徳川家の領地として明治維新後も管理され、昭和2年(1927年)時の当主徳川義親によって国に寄付されています。

現在は、山全体が公園となっており、桜の名所としても知られています。次回も会員相互の親睦が図れる企画を検討して実施したいと思っています。

## 静岡地方本部

## 鳳来寺山登山と豊川稲荷初詣

清水支部 原 麗

清水支部の新春ハイキングは、1月14日三河鳳来寺山の鳳来寺、鳳来山東照宮と豊川稲荷へ初詣に行ってきました。

声の仏法僧で名高い(コノハズクが棲息)鳳来寺山は、紅葉シーズンが過ぎると観光客は減り、静かな山を楽しむハイカーの世界へと変わります。私たちは何時ものOB会家族19名で、先ず、鳳来寺本堂と鳳来山東照宮へお参りました。徳川家康没後400年の行事は昨年で終わりましたが、鳳来山東照宮は、家康の出生と鳳来寺との縁に感銘を受けた三代将軍家光公が創祀を計画し、日光、久能山と並ぶ三大東照宮の一社として参拝客も多いとのこと没後400年の旗が翻っていました。

鳳来寺山は、本堂の横から登山を開始しますが、暖冬の今年もここ数日は急激に冷え込み、零度を超える寒さに登山道が凍り、滑るので高靴ハイカーには危険との地元駐在さんの忠告を聞き入れ、急遽東照宮裏手から登る農射場展望台に予定を変更しました。安全登山で健康づくりを目指す私たちメンバーは柔軟に対応することにし、言葉遊びながら展望台まで1時間ほど歩き、快晴の天候で眺望は抜群、長襪など三



▲善男善女にご利用ありがとうございます

河古戦場を眺め戦国時代に思いを馳せました。

登山の後は、地元湯谷温泉で汗を流し、豊川へ移動して豊川稲荷へ初詣しました。平日とはいえ多くの参拝客が訪れており、高亮繁盛を祈願しておられました。私たちは家内安全を祈願しました。年を重ねると自らの健康と家族の健康が一番で、全員善男善女になり丁寧にお参りを済ませました。

今年も良い年になりますように。

## 賑やかな新年会の開催

藤枝支部 土橋 三郎

平成28年の新年を迎え、恒例の藤枝支部新年会が1月15日寒風の中、早朝から役員総出の準備も整い、会員60名が出席して開催されました。

先ず、大石支部長より会員の減少傾向は続いています。また、高齢化もより進んでいますが、日頃より健康管理に気をつけて健つていても元気であるよう健康寿命を延ばして欲しいとの挨拶があり、続いて来賓の藤枝駅長からは、JR東海の経営状況は順調に進んでいること、中央新幹線も本格的な工事が始まることなどの挨拶のほか、健康促進のためにも「さわやかウォーキング」への参加の意欲がありました。

静岡地方本部長からは、会員は減少しても元気を失うことのないよう、健康でOB会活動に参加されることが私の望みですと、年の始めにあたり希望に満ちた挨拶があり、続いて米寿、喜寿をお迎えの会員に寿詞が贈呈され、更なる長寿等を祝福しました。

その後、懇親会に移り、乾杯の前に竹野正高氏による新年の謡曲が執り行われました。乾杯の音頭は、増田前支部長の



▲笑顔がこぼれる節子に節子楽

力強い発声で始まり、お酒も入ったところで津金敬三氏と同好会ペアによる「ドジョウすくい」のユニークで微笑ましい踊りが壇上狭ましと行われ盛大な拍手がありました。

次に宇津木秀夫氏のハーモニカ演奏で新年の「一月一日」などの演奏に合わせ合唱や手拍子で盛り上がりました。

更に、梶山泰弘氏の力強いギター演奏で「ゴッドファーザー」「風雪ながれ旅」等、本格的な演奏に会員もうっとり聞き入っていました。懐かしい顔ぶれとの会話で楽しい一時を過ごし、最後に星野副支部長の中務めにより平成28年の新年会も無事終了し、次回の再開を約束して散会しました。

## 東海東京地方本部

2年振りに  
ゴルフコンペを開催

東海東京地方本部 事務局

12月4日、2年振りに施設・電気支部主催のゴルフコンペを足柄上郡松田町にある「チェックメイトカントリークラブ」で開催されました。

当日は、午前中太陽が顔を出していましたが、時折吹く風が強く、目つ冷たく、前走を感じる肌寒い日でした。

参加者は、60歳から74歳で遅延を過ぎたメンバー18名が集まり、富士山と相模湾が望める景観の良いコースで、久しぶりに再会した喜びを胸に寒さも忘れ、また、年齢を感じさせない元気なプレー姿を見せていました。

成績は、18名中11名が100を切り、高橋三男・岩本一夫両氏が87の同スコアでベストスコアを獲得するなど、日頃の練習成果を遺憾なく発揮するハイレベルな戦いを展開し



▲富士山を望み、スタート前の集合写真

ました。成績は次のとおりとなりました。

優勝 後藤 一氏  
準優勝 西岡 広行氏  
三位 中島 久紀氏

今日は、施設・電気支部で計画していただき各幹事の方には大変な労力を割いていただきましたが、大会終了後の懇親会では「ボールが風に流されOB寸前で助かったとか」「何番ホールでパーオンしたのにスリーパットしたとか」いろいろな話題で盛り上がり楽しい一日となりました。

次回は、千葉方面で再会することを期して解散しました。

## 東海大阪地方本部

## 大文字山ハイキング

東海大阪地方本部 車両支部

11月28日、当支部のレクリエーションの一環として古都京都の夏の終わりを告げる行事「五山の送り火」の一つである大文字山(標高466m)に出掛けました。

冬晴れに恵まれた午前10時にJR山科駅に集合し、コンビニで弁当とお茶を調達した後、小寺車両支部長の挨拶をいただき出発しました。

駅から北に向かい住宅街を抜けて15分ほどで毘沙門堂に到着し、急な階段を登り本堂にお参りました。その後、大文字山への道をゆっくり一歩ずつ足腰のウォーミングアップをしながら旧文を温め頂上を目指しました。

途中大雨による崖崩れのため、急な斜面を登り、流木を潜り抜け、お互いに「頭上注意!」と声掛け合い汗をかきながら登って行きました。途中2回ほど休憩し、持ち寄った果物やお菓子を分け合い、水分を補給して12時過ぎに頂上へ着きました。

頂上は、天気も良かったこともあり、素晴らしい眺望で、京都市街や遠くは大阪梅田の高層ビルまで見ることが出来ま



▲お参り後、頂上にて一休

したが、すでに家族連れやグループ登山者が多く、弁当を広げて楽しんでおり休憩場所もないほどでした。そこで少し放棄をして「大文字火床」で昼食にしようと思いましたが、平坦な場所がないため階段横の斜面で昼食を取ることにしました。火床は、頂上とは違い急な斜面にあり、雲が出てくるのに合せ風が冷たく感じられ「寒い」「冷えてきたな」と言いながら昼食を済ませました。早々に後片付けをして、京都市街をバックに記念の集合写真を撮って銀閣寺への参道へと下山しました。

解散場所では、お互いを労い、「来年も参加よろしく、元気でね」と声掛け合い三々五々分かれて帰路に着きました。

最後に余談ですが、京都では「大文字焼き」という表現は不適切とされ、五山の送り火は神聖なものとして「大文字の送り火」「大文字さん」と呼ばれています。

## 中央新幹線南アルプストンネル新設 (山梨工区)

### 工事安全祈願・起工式

●中央新幹線推進本部

12月18日、中央新幹線(品川-名古屋間)の本格的な工事として初となる安全祈願・起工式が山梨県早川町で執り行われました。

当日は、山梨県知事や地元関係者をお招きし、施工会社とともに山田会長、柘植社長をはじめとする当社幹部や関係部署の社員が、工事の着手場所となる早川非常口で工事の安全を祈願しました。続いて、当社主催の起工式では、山田会長から地元山梨県への感謝とともに、将来の日本の大動脈



▲安全祈願での「鉄入れの儀」の様子(柘植社長)

の基盤となる中央新幹線の建設に邁進していく旨の挨拶がありました。

今後も工事の安全、環境の保全、地域との連携を重視し、プロジェクトを着実に進めていきます。

## よりご利用いただきやすいダイヤに 3月26日ダイヤ改正

●東海道事業本部 ●新幹線鉄道事業本部

東海道新幹線では、N700Aの新車投入を順次進めてきており、また、N700系改造工事が完了したことなどから、最高時速285kmで運転する「のぞみ」「こだま」を増やし所要時間を短縮します。

在来線では、高山本線の特急「ひだ」について、富山から名古屋方面への運転時間帯を一部見直し、東海道本線で新通過時間帯に列車を増発します。

### 東海道新幹線

#### 最高時速285kmで 運転する列車本数拡大



早朝・深夜時間帯において、「のぞみ」3本の所要時間を東京～新大阪駅間で3分短縮し、「こだま」5本の所要時間を始終着駅間で1～4分短縮します。

また、東京発11～15時台の23分発間時「のぞみ」の所要時間を東京～新大阪駅間で3分短縮し、日中時間帯としては最短の2時間30分(現行は2時間33分)で運転<sup>(\*)</sup>します。

さらに、東京着22時台の臨時「のぞみ」を増発し、1時間に最大10本の「のぞみ」を運転できる時間帯を拡大します。これにより最繁忙期に加え、コンサート等のイベント降りの需要にこれまで以上に対応していきます。

(\*)お客さまのご利用が多く見込まれる場合は、所要時間を短縮する臨時「のぞみ」を運転せず、従来通り20分発及び23分発の所要時間が2時間33分の臨時「のぞみ」を運転します。

### 在来線

#### 列車増発・時間帯見直し などにより利便性向上



高山本線では、富山から名古屋方面へ向かう特急「ひだ」の運転時間帯を見直して午前中の富山からの利便性を向上します。

東海道本線では、朝の通過時間帯に同崎～名古屋駅間で列車を増発する他、夕方は名古屋から武豊線方面や関ヶ原・米原方面への利便性を向上します。また、「こだま」の所要時間短縮に合わせて、三島駅での普通列車との接続を改善し、御殿場線・身延線方面へお帰りの際の東京での滞在時間を拡大します。

#### 紀勢本線・参宮線の新製車両投入完了

キハ25形気動車52両の新製投入が今年度内に完了し、今改正から紀勢本線・参宮線の普通列車をすべてキハ25形・キハ75形で運転します。これにより当社の気動車は、すべて当社発定以降に製造した車両になります。

#### 名松線の復旧区間運転再開

平成21年の台風18号による被災以来、バスによる代行輸送を行っていた名松線の家城～伊勢津駅間において、およそ6年半ぶりに列車の運転を再開します。

## リニア・鉄道館 開館5周年記念イベント

●リニア・鉄道館



◀「ありがとう」リニア  
鉄道館は5周年！  
ポスター

リニア・鉄道館は平成23年3月14日に開館し、今年で5周年を迎えます。そこで、お客さまへの感謝の気持ちを込め、3月3日から5月9日まで「ありがとう！リニア・鉄道館は5周年」と題し、新幹線車掌の業務内容を体験を通じて学べる「体験しよう！発見しよう！新幹線車掌のおしごと」などの特別なイベントを実施します。

2階収蔵展示室では、3月16日から9月26日まで第5回企画展「名古屋駅の130年～東海道新幹線の開業、そして超電導リニアによる中央新幹線へ～」を開催します。今年5月で開業から130周年を迎える名古屋駅の歩みについて、貴重な資料や映像などを使って紹介します。皆さまで、ぜひご覧ください。

イベントや第5回企画展の詳細は、3月3日以降、「リニア・鉄道館」ホームページ(<http://museum.jr-central.co.jp/>)をご覧ください。



▲平成28年1月時点のJR名古屋駅



▲「体験しよう！発見しよう！新幹線車掌のおしごと」(イメージ)

## 名古屋駅に新エリア誕生 「名古屋うまいもん通り」 グランドオープン

●事業推進本部

12月11日、名古屋駅中央コンコース沿いのレストランゾーン「名古屋うまいもん通り」が新幹線南口改札近くに拡大し、新たに17店舗を加え全30店舗でグランドオープンしました。

新しく広がったエリアには、出張や観光などで名古屋駅へお越しのお客さまに加え、駅周辺のオフィスで働く方にも、朝昼夜と様々なシーンでお楽しみいただけるよう、ひつまぶし、台湾ラーメン、あんかけそばパグティなど人気の「名古屋めし」をはじめ、人気パティシエ・辻口博啓氏監修のチーズタルト専門店などバリエーション豊かなお店が揃いました。また、ゾーン内には休憩スペースを設置し、明るく居心地のよい空間としました。一部店舗では、ここでしか食べられない限定メニューをご用意するなど、メニュー、施設の両面で魅力あるレストランゾーンとすることにより、開業以降、多くのお客さまで賑わっています。



▲多くのお客さまで賑わうゾーン内通路



▲直上には新幹線



▲「名古屋うまいもん通り」エントランス



# 硬式野球クラブ通信

硬式野球クラブ事務局

## 「JR東海旋風」を巻き起こし日本一を獲得します

### 平成28年試合日程

平成28年の硬式野球クラブの試合日程が決定しましたのでお知らせいたします。  
チームは6名の新人選手を加え、都市対抗野球大会、日本選手権野球大会へ向け、2月6日から春季合宿を行い、東海社人・愛知大学野球対抗戦、春季大会、岡山大会、ペーパース杯へ出場し、5月の都市対抗野球東海地区予選を迎えます。

社員・ご家族の皆さまには、ぜひ各球場へお越しいただき、多くのご声援を賜りますようお願い申し上げます。



青山真也 監督  
(総務部総務課)

### 皆さんの声援を力に日本一へ

日頃より野球クラブの活動に対し、多大なるご支援・ご声援を賜りまして、誠にありがとうございます。今年は何ドーム出場を最低条件のもと、全国大会で勝ち上がれるだけの組織力を作り、1年を通してひたむきに泥だらけになり「JR東海旋風」を巻き起こし、日本一を獲得したいと思います。各種大会に1人でも多くの方に球場へ足を運んでいただき、選手へ熱い声援をいただきますようお願いいたします。

引き続き、ご支援・ご声援のほど、よろしくお願いたします。

### 平成28年参加大会予定表

大会名	期日(予定)	開催場所
岡山大会	4月13～17日	倉敷市宮球場 他
ペーパース杯	5月1～4日	長良川球場 他
都市対抗野球大会 東海地区予選	5月21日～	岡崎市民球場
北海道大会 <sup>①</sup>	6月20～24日	札幌市円山球場 他
都市対抗野球大会 JR大会	7月15～26日	東京ドーム
日本選手権野球大会 東海地区予選	9月3日～	岡崎市民球場
伊勢松阪大会	9月30日～10月4日	豊田山球場 他
愛知県野球連盟 会長杯大会	10月15～18日	未定
日本選手権野球大会	10月29日～11月8日	京セラドーム大阪

\*大会期日・開催場所については、変更となる場合があります。  
①(1)都市対抗野球大会東海地区予選で1位2位になった場合、北海道大会に出場します。

### 硬式野球クラブに新人6名が加りました。

①生年月日 ②出身高校→出身大学 ③身長・体重 ④投・打

#### 川本 祐輔 【投手・16】

①平成25年9月30日  
②尾道高校  
→愛知学院大学  
③173cm・75kg  
右投・右打



#### 若林 篤志 【投手・17】

①平成26年1月15日  
②北海道栄南高校  
→聖学院大学  
③179cm・71kg  
左投・左打



#### 森 聖真 【投手・12】

①平成29年8月6日  
②豊橋工業高校  
③183cm・72kg  
右投・右打



#### 川瀬 遼大 【外野手・26】

①平成25年4月27日  
②愛知工業大学  
→福井工業大学  
③171cm・70kg  
右投・右打



#### 廣畑 実 【外野手・0】

①平成25年8月27日  
②大田和徳高校  
→愛知学院大学  
③170cm・68kg  
右投・左打



#### 中山 慎也 【投手・14】

①昭和57年2月22日  
②南庄南高校  
→福井大学→JR東海  
→ゾックスフックス  
③182cm・82kg  
左投・左打



### 平成27年度 日本野球東海地区連盟

#### ベストナイン賞受賞

●総務部総務課 野本亮太

12/14

日本野球東海地区連盟納会で平成27年度日本野球東海地区連盟表彰が行われ、当社硬式野球クラブより中田亮二選手(一塁手)、津川 智選手(指名打者)の2名がベストナイン賞を初受賞、表彰を受けました。

両選手とも公式戦27試合中23試合に出場し、中田選手は打率.409、11打点、津川選手は打率.316、14打点、4本塁打の好成績を残した。特に、都市対抗予選では、第一代表に繋がる際立った活躍を見せた。





ご注文時に会員証を提示して  
いただくと下記対象店舗で  
優待サービスが受けられます。

- 条件: 会員証の提示(ご注文時)
- 優待対象者: 会員証提示者とそのお連れ様
- 優待期間: 年間
- 優待内容: 下記参照 ※他の割引との併用は不可

(名古屋)

てつえもん

名古屋市中村区名駅1-1-4 JR名古屋駅  
名古屋うまいもん通り



生ビール(中)1杯サービス

※食事(おつまみ含む)ご注文の方に限る。  
※ソフトドリンクに変更も可。

営業時間(ラストオーダー) ▶ 11:00~23:00(22:00)  
お問い合わせ(対応時間) ▶ TEL.052-589-1255(7:00~23:00)

●メニュー例(税込価格)



鶏だし親子丼  
(850円)



やきとり各種  
(150円~)

※メニュー例については、ご提供していない時間帯もございます。  
※価格はすべて税込みです。  
※画像はすべてイメージです。

トラツツィオーネ ナゴヤ  
ウィズ カゴメ

名古屋市中村区名駅1-1-4 JR名古屋駅  
名古屋タワーズ通り



生ビール(中)1杯サービス

※食事(おつまみ含む)ご注文の方に限る。(ご提供は14時~)  
※ソフトドリンクに変更も可。

営業時間(ラストオーダー) ▶ 7:00~22:30(22:00)  
お問い合わせ(対応時間) ▶ TEL.052-589-0805(7:00~22:30)



●メニュー例(税込価格)



鉄板ナポリタン  
(920円)



あつあつビージョ  
(500円)

ひさだ家 名古屋

名古屋市中村区名駅1-1-4 JR名古屋駅  
キューイジーヌマルシェ隣



生ビール(中)1杯サービス

※食事(おつまみ含む)ご注文の方に限る。  
※ソフトドリンクに変更も可。

営業時間(ラストオーダー) ▶ 11:00~23:00(22:30)  
お問い合わせ(対応時間) ▶ TEL.052-583-5625(11:00~23:00)

●メニュー例(税込価格)



あいちごっこ肉ひきが  
(600円)



味噌串かつ  
(330円)

(京都)

京ダイニング八条

京都市下京区東塩小路高倉町6-3  
JR京都駅 アスティ京都 (京都おもてなし小路)



生ビール(中)1杯サービス

※食事(おつまみ含む)ご注文の方に限る。  
※ソフトドリンクに変更も可。

営業時間(ラストオーダー) ▶ 11:00~23:00(22:00)  
お問い合わせ(対応時間) ▶ TEL.075-661-8548(11:00~23:00)

●メニュー例(税込価格)



京豆腐と生揚げの塩焼き  
(700円)



八条ネギの豚平焼き  
(600円)

(静岡)

一風堂  
JR静岡駅店

静岡市葵区東金町4-7  
アスティ静岡西京



博多ひとくち餃子  
ハーフ(5個)1皿  
サービス

※食事またはドリンクご注文の方に限る。

●メニュー例(税込価格)



白丸元味  
(790円)



赤丸新味  
(850円)

(浜松)

一風堂  
JR浜松駅店

浜松市中区松山町6-2  
メイワン エキマチウエスト



【一風堂 JR静岡駅店】

営業時間(ラストオーダー) ▶ 11:00~22:00(21:30)  
お問い合わせ(対応時間) ▶ TEL.054-251-2522(11:00~22:00)

【一風堂 JR浜松駅店】

営業時間(ラストオーダー) ▶ 11:00~22:00(21:30)  
お問い合わせ(対応時間) ▶ 053-456-2772(11:00~22:00)



## タバコと慢性閉塞性肺疾患(COPD)

名古屋セントラル病院  
呼吸器内科

科長 竹山 慎二

### 慢性閉塞性肺疾患(COPD)とは？

タバコ煙を主とする有害物質を長期間吸入することで生じる肺の炎症疾患であり、呼吸機能検査で正常に復すことのない気流閉塞を示す疾患である、と定義されています。わかりやすく言うと、長期間タバコを吸うと肺に慢性的な炎症が起こり、段階的に肺から吐き出せる空気の量が減る(1秒量、率の減少)病気で、肺機能の低下が進むと、労作時の息切れ、さらに重度になると安静時の息切れや呼吸困難も出現します。COPDは進行がゆっくりで、早期には自分では気づきにくい病気ですが、症状がひどくなる前の早期の段階でも、人間ドック等で実施している肺機能検査で気づくことができます。



### あなたの周りにいませんか？

「年のため息切れる。少し動くときつくなり、年には勝てないな」と言っている方は周りにいませんか？ 確かに人は加齢により心臓や肺の機能や、筋力が低下します。しかしその中に、COPDにより年齢以上に肺機能が低下し、症状が出ている方がいるかもしれません。もしCOPDによる症状であれば、吸入薬等の治療により労作時の息切れを改善することができます。症状が改善されることで日常生活が活発化し、よく動くようになることはさらなる肺機能低下の予防にもつながります。年のせいにしてあまり外出や運動をしなくなっている方は、一度呼吸器内科を受診して、医師に相談することをおすすめします。



### 禁煙しましょう

タバコには発がんをはじめとする多くの害があります。特に今回ご紹介したCOPDは、タバコの害の中で最も発症しやすい病気ですが、社会的認知度は高くありません。しかし病気が進めば慢性呼吸不全になり、息切れや呼吸困難などの辛い自覚症状を長期間感じることとなります。そのため呼吸器内科医師として皆さんに知っていただきたい病気です。禁煙は、補助薬もあり、少し辛い思いをするのは数日～数週間です。早いうちから禁煙し、COPDを防ぎましょう。

- ◎名古屋セントラル病院の人間ドックでも肺機能検査を実施しています。
- ◎名古屋セントラル病院の呼吸器内科では、禁煙外来を実施しています。(予約制)

## 歴史あるゴルフ親睦会「七五会」の今昔



三河支部  
舘尾 孝一

「七五会」という会の名前の由来は何だろう?と思われる方も多いと思いますが、「75歳まで元気にゴルフをやろう」と三河地区に在住する国鉄OB及び退職を中心に昭和54年6月に発足したゴルフ親睦会です。

今日まで先輩達の強い意思を継いで36年余りになりますが、地元岡崎カントリークラブで毎月第二月曜日を定例日として開催しています。今年の1月例会で開催回数は442回となりました。

当初は、「三河七五会」と称してスタートしましたが、他の地区のゴルフ愛好家から仲間に入れて欲しいとの要望があり、会の目的でもある「プレーを通じて互いの親睦を深め、健康の維持管理を図る」に賛同していただける方であれば、地域に拘らず皆で楽しむことになりました。

この会が生まれた当時の先輩達は、55歳定年退職で自分の残り人生を、如何に明るく健康的に過ごすことができるかを念じながら、少なくとも退職後20年間は、引き籠もりなどせずに昔の仲間とともに、ゴルフを通じて身体を動かしながら、色々語り合うことが大切ではないかとの思いから始めたと聞いています。

現在の会員数は26名、平均年齢73歳で、最高齢は87歳です。地域的には、三河17名、他9名ですが、4年前の平成24年7月には、第400回記念大会を開催し、「七五会」と銘の入った記念ボールを全員に配布しました。また、75歳と80歳に達した会員には記念品を贈る活動も行っています。会員の高齢化とともに手足や腰の痛みと付き合ひ、更には病院を友としながらも、いつまでもゴルフを楽しむことで心身のリフレッシュを図り、全会員が2027年開業のリニアに乗ることを楽しみに、日々の健康管理に留意することを誓い合っています。

## SLの砂で「滑り止め合格祈願お守り」を作製

半田支部 寺田 好和

半田市には、鉄道資料館横に「C11265蒸気機関車」が展示されており、この蒸気機関車を整備する保存会には、鉄道OB会会員のほか、鉄道愛好家の一般の方も加入して保存活動を行っています。

保存会では、4年前から蒸気機関車の車輪の滑り止めに使用する砂を活用して、「滑り止め合格祈願のお守り」として小袋に入れたものを受験生などに無料で配布しています。

昨年、高校生の会員から袋は持ち運びすと破損するという声があり、今年は、本に換える「菜」型で、台紙と小袋に砂を入れてラミネート加工したものを作製するとともに、新たにカード型も作製しました。

配布は、センター試験の一週間前の1月9日と10日の2日間とし、広くお知らせするためマスコミ関係等々に依頼しましたところ、朝日、中日新聞の朝刊、名古屋テレビに取り上げていただきました。

初日の9日は寒い日ではありましたが、地元の受験生は勿論、受験生を抱えるご家族の方々で、配布開始時間には180人も列ができ、その中には県外からの方もおられ大変驚きました。配布する際には、一人ひとりの方に「頑張ってください」と心を込めて手渡しましたところ大好評でした。

配布した後、アトラクションとして手製(スチール製)の「板」のヘッドマークを飾られた蒸気機関車から、直



車輪の滑り止めに使用する砂

接砂を小袋に入れる体験や圧力空気で本物の汽笛を鳴らす実演を行ったところ皆様に大変喜ばれました。

今年も2日間で680枚を配布しましたが、多くの方が志望された学校等に合格され、何時の日がこの蒸気機関車を訪れていただくことを楽しみにしています。

## 私の昔々の話



恵那支部  
西尾 美智造

私の思い出深いお話を二つ紹介します。

昭和23年～25年、多治見保健  
区定光寺線路班に勤務した時のこと  
です。当時の工事長は、小島京一  
氏。先輩は、地元の稲垣・苑田・右高  
氏の若手4～5人で線路の補修点  
検を行いました。トンネルが多く  
枕木交換は大変な重労働でした。急な山と土岐川に  
挟まれた地理的条件が悪い所に線路が敷設されたこと  
を先輩に聞いてみると、中央線の敷設ルート決定に  
当たっては、紆余曲折がある中で、当時の鉄道技術の  
制限から線路勾配の少ない庄内川(上流は土岐川)沿  
いのルートに決まったとのことですが、中央線敷設の  
ルート案の一つに、下街道(旧国道19号線)に沿って  
坂下・内津経由で多治見まで敷設される計画があり、  
これを聞いた坂下地区の人達は、当時養蚕業が盛ん  
な所で、そこを汽車が通れば蚕の餌になる桑の葉に

SLの煙の煤が付着して駄目になる。更に、狭い土地  
に鉄道の敷設で益々狭くなり、農耕が困難になり生活  
が苦しくなるほか、下街道の交通量が減り、宿が寂れて  
しまうなどと大反対があったそうです。

次に3年ほど前、昔一緒に仕事した件岡の吉村・成  
瀬君と3人で下呂温泉へ一日旅行した時の話ですが、  
昭和34、35年頃、夜大雨で中央線がストップになっ  
た時のこと、危険箇所巡回中の河内秋一工事長が定  
光寺駅西寄り一号トンネル付近で山の崖崩れ発見し  
て高蔵寺駅発の列車を夢中で停止させたそうです。  
現場は、山の反対側10m下は道路、玉野用水路、そ  
の下は土岐川で列車が岩に乗り上げて脱線し、転落し  
たら大惨事なところを未然に防止されたのですが、  
車内をカッパ着て通行したことで乗客から苦情があっ  
たが、後に崖崩れの話を知りて命の恩人と感謝され  
るとともに、その功績に対して国鉄総裁から感謝状が  
授与されたそうで、二人からその話を聞いて国鉄マ  
ンの誇りであると思いました。

## 四国八十八ヶ所 「歩きへんろ一人旅」

岐阜工務局支部 安藤 喜久治

岐阜支部旅行会で高野山に参拝した際、四国八  
十八ヶ所参拝した後に高野山奥の院に参拝すること  
により大願成就すると聞き、歩きへんろ旅を思い立ちま  
した。

今回順打ちで一番札所霊山寺から白衣姿に替え  
1,300kmの道程を踏み出しました。四国4県に夫々の  
道場があり、「発心の道場」阿波の国徳島県には、八  
十八ヶ所随一有名な「へんろころがし」の厳しい山道  
があります。十一番札所藤井寺から13kmの急坂道  
で十二番札所焼山寺を打ち、その間健脚者で5時間  
(普通の人で8時間)の難所を越えました。翌日は、霧  
の山道を大日寺まで21kmを歩き通しました。高知は、  
「修行の道場」土佐の国高知県には、室戸岬と足摺  
岬に霊場があり、二十三番札所葉王寺から二十四番  
札所最前寺まで77kmの距離と三十七番札所岩本  
寺から三十八番札所金剛福寺まで87kmの間の遍路  
道を夫々二泊三日で朝方から夕暮れまで歩く道場でした。  
途中大岐浜海岸でサーフィンを楽しみ、アカウミガ  
メの産卵砂浜を通り、まだまだ自然を感じましたが、漁  
村の空家、旅館・民宿の廃業と寂しさもありました。

「菩提の道場」伊予の国愛媛県には、四十三番札所  
明石寺から70km先の四十四番札所大寶寺と四十五  
番札所岩屋寺があります。途中木造3層の国宝宇和



島城、大洲市の街道、内子町の昔の街並みを横目に  
久万高原へ。岩屋寺では、洞窟に建てた建築の技に  
感心しました。峠を越すと松山で、五十一番札所石手  
寺は八十八ヶ所を一寺で打つことが有名です。近くの  
日本最古の道後温泉は、今、明治の木造三階温泉  
施設が老朽化し、耐震化が建て替えかで固めています。  
この銭湯は、朝6時、一打の太鼓を合図で営業  
開始と面白い。「涅槃の道場」讃岐の国香川県は、弘  
法大使誕生の地です。七十五番札所普通寺の宿坊に  
宿泊し、翌朝本堂で7人の僧侶の読経と高僧の講話  
を聴き、静思の空気を味わうことができました。残りの  
霊場回りは、山深い女体山越えて八十八番札所大  
窪寺の山門に着きました。結願の寺は、多くの巡礼者  
の笑顔があり、私も「やった!」の一言。明日は高野山  
にお礼参りです。弘法大使との「同行二人」の旅があ  
りて、岐阜を出発して47日伊予新歩きへんろ旅  
を終えました。

南無大師遍照金剛 三回唱える

## 会員による地域への貢献、善行が地元新聞に掲載

上伊那支部 北村 四郎



加藤 主殿さん

当支部の会員である加藤主殿氏(飯島地区会長・支部会計)が会長を務める上伊那郡飯島町七久保小学校(コミュニティ・スクール)の学校運営協議会は、昨年12月地域による学校支援活動に優れた成果を収めたことにより文部科学大臣表彰を受賞されたことが信濃毎日新聞に掲載されました。

この協議会の会長を務められる加藤主殿氏は、平成23年から保護者や地域住民と学校運営について全国的に取り組みがなされていた中で、当時七久保地区の区長で、学校運営協議会発足準備会に参加されました。平成28年4月、わくわく(科学実験を通して科学の楽しさを教えるグループ)、区会、地域づくり委員会、公民館、青少年育成会、ボランティア、PTA、町教育委員、学校など14の組織の纏め役を担う協議会の会長に就任され、夫々の組織の特色を生かした地域活動を通じて、子供の豊かな成長を支える応援団(学校支援活動)として、これからも地域と子供との関わりを考えながら地域全員で取り組みたいと述べられていました。

また、今年1月9日には、七久保小学校の児童や保護者ら70名ほどが集まり、飯島町と駒ヶ根市の有志で作る「伊那谷谷丹生産者若手会」が協力して東日本大震災の被災者を応援するために、特産のアルスツロメリアの花束を作り被災地の新成人に贈るという活動も行っておられます。

その日の翌には、蕎麦の会からは手打ち蕎麦が振る舞われ、皆の気持ちも盛り上がり、今回的大臣表彰は、これからの奨励賞と受け止め、連携を保ち継続させることを誓い合われたそうです。

### 自作米(コシヒカリ)を寄贈



北原 康雄さん

当支部の前OB会長野地区会長を務められた北原康雄氏は、自ら農機を動かし収穫したコシヒカリ(50kg)を、地区の自立支援の会「あかり」を通じて「困っている人のお役に立てれば」と寄贈されたことが「たつの新聞」に報じられました。

早速ご自宅をお訪ねしたところ、平成16年に奥様に先立たれ、お子様達はそれぞれ自立されている中で、一人で農作業に従事され、また、意味の日本道では、その実力を知る町の人々からの要望もあって教室を開いておられるほか、介護予防教室にも参加されています。

日本道は、国鉄時代に仲間とともに始められたもので、平成3年からは、公民館からの薦めもあって生涯教育に携われ、今年も既に北原さんの指導を仰ぎたいという申込者もあり、ボランティアで自分自身も楽しみながらやっていることが長続きしている要因のごとでした。

また、介護予防教室には、やがて来る時のために勉強しよう!と笑い合い、励まされて健康に「元気で長生きするじゃん会」と地区の自立支援の会「あかり」に参加して勉強する中、昔の戦時中の苦しかった思いが東日本大震災と重なり、歳末助け合い運動期間中に「あかり」のスタッフに相談し、お米を寄贈することにしたとのこと、「作ったもので喜んでくれる人がいると思うと嬉しい。でも恥ずかしいなあ」と謙遜されつつ「一人もんだから、何でもしなさいけねえ、忙しいんだぜ」と煙に出掛けられました。

お邪魔した際に撮影した写真をお届けしましたが、何時までもお元気で過ごさしにられることを願っています。

## インストラクター

### 生きることへの感謝

菊川支部 八木 一嘉

鉄道OB会より写真部門のインストラクター登録の話があり、そんな快挙はないと躊躇しましたが、少しでもお役に立てればと考え引き受けさせていただきました。

カメラを始めたのは10数年前ですが、乏しい資金をはいくとも腕はさっぱり上がりません。

JR退職後、厚生労働省の「21世紀職業財団」、菊川市の「達合自治会長や地区センター長」を終え、現在は、市の文化協会写真部役員、社会福祉協議会や広報課の写真撮影ボランティア、写真愛好家クラブ員、民間組織のフリーカメラマンなどをやっています。

写真以外では、大型自動二輪ライダーとして高速道路を走ったり、鬼瓦作品作り、庭木の手入れ、パソコン等、年齢に不相応な振る舞い、所謂「年寄りの冷や水」の気があると思っています。

バイクでは、九州一周一人旅、東北気まぐれ旅、西国三十三箇所巡礼旅など、73歳まで風を切って走る爽快感を十分堪能しました。

70歳で「食道がん」になり、今年で闘病生活も6年になります。浜松医大の医療チームによる執刀で胃と食道の



▲笑顔が素晴らしい八木さん

摘出の手術を受けました。手術は11時間に及び、術後の意識不明6時間という大試練を耐え抜きましたが、臓器を摘出した関係で胃液が逆流するため、横になると胃液が溢れ大変苦しい日々を送っています。私は一生涯、水平に寝ることはできず、毎晩座椅子での睡眠となり、熟睡することはできないのです。

それでも皆様、皆様、「生きていることへの感謝・感謝」の毎日であります。

OB会活動では、旅行やイベントの撮影などを担当し、地域ではJR東海OB会員としての誇りを持ち、社会に貢献できるよう努めたいと思っています。

### 我が支部の誇り



### 美濃焼と猛暑のまち、多治見

陶都支部 中川 博行

岐阜県東南部に位置し、名古屋から中央線快速電車で約35分の多治見市は、陶磁器国内生産量の5割を誇る陶器のまちです。当支部のネーミングは、陶器の都から「陶都」としたものです。

#### 美濃焼のまち、多治見

多治見市、土岐市、瑞浪市、そして可児市の一部で作られる陶磁器を一般的に「美濃焼」といいます。

300年の伝統ある歴史や技を受け継いだ職人たちが、窯ごとに個性豊かな陶磁器づくりに情熱を注いでいます。「志野」「織部」「瀬戸黒」「黄瀬戸」など多彩な美濃焼は、茶碗や花器などでもお楽しみです。

美濃焼をよく理解できるという意味でお勧めは、多治見駅から車で約10分の「多治見市美濃焼ミュージアム」です。美濃焼の歴史から現代陶芸に至るまでの流れを分かりやすく解説しております。

荒川豊造・加藤土師町・塚本快史・加藤卓男(以上故人) 鈴木威、加藤孝造など国の重要無形文化財技術保持者(人間国宝)をはじめ、美濃を代表する陶芸家のプロフィールと作品が展示されています。(入場料300円)



▲美濃焼工房(窯)

また、市内市之倉地区には、古代ペルシャの滅び去った幻の名陶ラスタース彩を再現した故加藤卓男氏で有名な幸兵衛窯があり、ラスタース彩、青彩、三彩など氏の作品が数多く展示されております。その美しさは目を見張るばかりです。この地区には、その他にも多くの窯元が点在していますので是非一度お訪ねください。

#### 猛暑のまち、多治見

これは誇りといえるかどうか。毎年夏になると各地の最高気温が報道されますが、その中の常連メンバーで、日本一暑い町として全国的にも有名になりました。

平成25年に41.0℃を記録した四万十市に抜かれるまでは40.9℃(平成19年)でトップでした。その差わずか0.1℃。今年の夏は奪還なるか関心のあるところですよ。

## 文芸

## 【短歌】

如月の 来さの中に 一吹きの  
風を遊て行く 春告げの風

「福は内」「鬼は外」よと ヒツ連の  
転がり喜こぶ この幸福を

豊田支部 鈴木さよ子

大正の 終りに生まれ 今日までは

昭和平成 人生経路

振りかえり 歩いた線路に 悔いはない  
車舟の山に 出発進行

志那支部 西尾美智造

数日の 命と告知 されしより

点滴でひと月 命水らう

最後には 言葉も出なく なりし妻

たまありがたう 離りかえし云う

津支部 岡 俊雄

羽衣を 天女が掛けた 松の木も

四代目となり 世界遺産に

腹痛に 始まり次々 おそう老い

昨日届痛 今朝は首痛

津支部 山田寿男

## 【俳句】

新しき 制服揃う 四月かな

春日影 出待つ女子の 鼓笛隊  
松東支部 大倉照二

初音かと 耳を澄ますや 小雨なか  
竹林の さやぐ葉音や 春兆す  
津支部 吉川武子

土筆みな 一本立ちの こころざし  
遠きとほる 惜の法話や 百千鳥  
東海東京地方支部 藤田 敏

八十路過ぎ 詩吟に興ず 温め酒  
支来たり 温め酒を かわず次  
津支部 奥村大喜男

## 【川柳】

お正月 風揚げ羽根つき べこ行った  
なぜ笑う 小さな風だぞ 勝小僧  
元旦の 妻の笑顔は 福の神

三河支部 加藤哲郎

ご褒美の 酒粕料理 酔う亭主  
介護師の 言葉に耐えて 花開く  
思い出し ふくむ笑いの 家族です

四日市支部 小川 勇

青信号 焦つても足 ついて来ぬ  
台所 手強い邪魔と 妻元氣

大府支部 嶋田 勇

## 編集後記

今年も、さくらのたよりが聞かれる時季となりました。花見の歴史の詳細は不明ですが、平安時代頃からあったそうで、菅原道真の短歌に「東風(こち)吹かば 匂いおこせよ梅の花 主(あるじ)なしとて 春な忘れそ」と歌われ、梅の花を觀賞していたそうで、江戸時代に入ってから徐々に「さくら」に変わってきたようです。

各地方本部、各支部の定期総会のシーズンとなり、準備で役員の方々は大変忙しい日々を過ごされていると思います。本年の総会糸典で大学の英語研究会から学生を招聘して、総会をより楽しめるものに工夫されている支部もあり、多くの会員が集まれる機会を増やしていただきたいものです。

## 1. 地本・支部より

OB会の活動を活発に行なわれている地本・支部の活動状況を紹介させていただきました。津支部の倶楽部公園のSL清掃は、30年前から市役所と清掃契約を締結して実施されており、自治体と契約を締結して清掃活動は、他支部の参考になると思います。

東濃、恵那、尾北の各支部の活動や、恒例行事として実施しておられる清水支部、活発に活動されている藤枝支部から、東京地本のゴルフコンペや大阪地本車両支部の活動を紹介させていただきました。

## 2. 読者のひろば

三河支部の藤尾さんから、「75歳までゴルフをやろう」という意味の七五会について、半田支部の寺田さんから、SLの砂で「滑り止め合格祈願お守り」、恵那支部の藤尾さんから、国鉄時代の多治見保線区の思い出を、また、岐阜工務局支部の安藤さんから四国八十八ヶ所「歩きへんる一人旅」を投稿いただきました。

## 3. 投稿ページ

上伊那支部の北村さんから、会員の加藤主殿さんの学校運営協議会の会長としての活躍ぶりや、北原康雄さんのボランティア活動の活躍ぶりを投稿いただきました。

## 4. 本部より

会員の方々の年金について、平成27年10月の被用者年金一元化法が制定され、その完全施行が、昨年10月1日に実施されました。昭和31年6月以前に国鉄に就職された方の年金は、27%の減額が適用されています。年金について問合せ先は、日本鉄道共済組合か、お近くの年金事務所へ連絡ください。(南川)

日本鉄道共済組合(JR共済)  
〒231-8315  
横浜市中央区本町6-50-1 横浜アイランドタワー 19階  
TEL.045-222-9512  
(受付時間9:40~12:00 13:10~17:00 平日のみ)

気軽に参加できる



# さわやかウォーキング

ありがとう!25周年



2016年4月~6月

参加費無料

予約不要

駅がスタート!



詳細については、JR東海の駅にある専用パンフレットまたは、ホームページをご覧ください。  
さわやかウォーキングホームページ <http://walking.jr-central.co.jp>

JR OB とうかい

Vol.45 2016年4月

発行/〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤1-3-16 東海キヨスク牧野ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人/南川 誠 TEL.052-453-7292(FAX兼用)



## 「バードウォッチング」弥富野鳥園の探鳥会に参加して

三河支部 鷲尾 修一

当支部会員であるウォッチャーから、仲間と一緒に季節毎に変わる各地の野鳥の生息地へ、双鏡筒を片手にウォッチングに出掛けている。ウォーキング感覚で健康にも良いとの話しを聞き、一度はやってみたいと思っていたバードウォッチング「羽を休める池や森の中で野鳥の生態を観察」の機会を得て出掛けることにしました。

10月18日素晴らしい秋晴れの、下子孫と一緒に弥富野鳥園での探鳥会に参加しました。この会は、夏の7-8月を除いて月1回(年割10回)開催されており、参加は自由で朝10時に弥富野鳥園玄関前に集合しました。この日は総勢40人で日本野鳥の会の指導員と一緒に、何時もは立ち入ることのできない保護地区へと出て行きましたが、どのような野鳥の姿を見、鳴き声を聞くことができるか、みんなが胸をわくわくしながらの一周約2km、2時間のウォッチングをスタートしました。

今は、夏鳥と冬鳥の入れ替わりの時季でもあり、数は少ないかもしれないと野鳥の会指導員のお話もありましたが、保護地区に入るや、色々な鳴き声が聞こえてきました。しかし、声はずれども姿は見えずの状態で歩いて行くと、周辺の木々の葉が野鳥の糞で真っ白になっており、野鳥の多さが伺えました。30分ほど歩くと「モズ」の高鳴き声が聞こえ、その姿が高い木の上に確認でき、池には「コガモ」「オナガガモ」「カワウ」「コサギ」「ダイサギ」などが確認できました。また、上空には「ミサゴ」「ジョウビタキ」が飛んでいるとの情報もありましたが、私たちに確認できませんでした。

更に、後半では少なくなったといわれる綺麗な色をした「カワセミ」や長距離(千キロ以上)を移動することで有名な蝶「アサギマダラ」が翅を休めていました。翅の部分には文字が書かれており、いわゆるマーキング調査(捕獲場所・年月日等)された蝶のようでした。

そうこうしている内に楽しいウォッチングも終了し、最後は、指導員と一緒に今日このウォッチングで確認できた野鳥の「鳥あわせ」が行われ、全部で29種類、猛禽類もいたとのことでしたが、上空を高く飛ぶ鳥の識別は難しく、私たちが確認できたのはその半分程度でしたが、カモ類も増えてきて池の中も賑やかになってきたとのことでした。

探鳥会は、全国で定期的に行われているとのこと、この地方では東山植物園や名城公園などで予定されています。自然の中で野鳥を見つける楽しさを体験しましたので機会があれば支部の行事の一つとして実施することを検討しつつ、他会場での探鳥会を含めてまた参加したいと思っています。



## 「会報への寄稿・投稿」要領

表紙 写真	会報「JOBとくい」の表紙に掲載する写真を、広く会員から募集しています。応募写真は、発行の季節にあつたものでJR東海工「ア」を希望しています。写真は、カラーB5サイズ以上一枚、ポジフィルム、デジカメデータでも結構です。お送りいただいたもののうち、ポジフィルム、デジカメデータ記録媒体は、後日返却します。	投稿 ページ	会員及びご家族により頼んでもらおうと、「投稿ページ」の欄を設けました。家族連れは友達と一緒に、楽しい「OB生活を送られて」いる「旅、遊び等」写真を紹介します。写真のタイトル及び800字以内のコメントを添えて投稿して下さい。
支部 だより	OB活動の原点は、支部のそれぞれの活動にかかっています。この欄では、各支部で行われている総会をはじめ、特色ある活動状況を、広く周知、魅力ある支部、活気ある支部づくりを設立していきますので、是非投稿して下さい。テーマ、内容等は自由ですが、400～500字を目途にし、写真を添えて下さい。	文芸	会員から「短歌、俳句及び川柳」を随時受け付けています。原稿は、会報発行毎に、一名様所ごとに賞状葉書一枚に、短歌は二首、俳句は二句、川柳は二句以内に限り、会報発行時の季節にあつたものとします。応募の際、原稿に「短歌」「俳句」「川柳」と書明して下さい。
読者の ひろば	会員からの「随筆、情報、体験談等」を随時受け付けています。テーマ、内容等は自由です。原稿は800字以内で、必ず筆者の顔写真を一枚、また記事にちなんだ写真があれば添付して下さい。	掲載 要領	寄稿又は投稿された作品は、随時掲載しますが、応募状況や紙面の都合、発行時の季節等を考慮するため、掲載が遅れる場合がありますのでご了解下さい。なお、誤字等は修正させていただきます。寄稿又は投稿された原稿は返却いたしません。寄稿・投稿に際しては、必ず応募年月日、所属支部、氏名及び住所、電話番号を明記して下さい。

【寄稿及び投稿先】〒453-0801 名古屋市中村区太閤一丁目3番16号 東海キヨスク牧野ビル内 東海鉄道OB会・会報編集係宛

## インストラクター

### 囲碁教室 考える力と体力

静岡支部 西ケ谷 重信

当支部の囲碁活動は長く、国鉄時代に通り道網と維持継続され、所属メンバー開催場所等は、その都度変化を遂げ今日の囲碁教室に至っております。

毎月第三木曜日、伊河麻神社集会所（静岡駅から南へ約1km）で開いており、現在の会員は10名、その内出席は平均6名と少人数ですので、来た人から順次盤を囲み、次は相手を交代するという具合に、朝10時から昼食をはさみ、午後4時位を目処に、三局から四局を興じます。

平均年齢80歳ですので、上達は二の次、技を仕掛け、策をめぐらせ、切った切らせた、取った、取らせた、考える力と直感力で、勝負を楽しんでいます。

また、昼食時には、現職時代を振り返り、コミュニケーションは盛り上がり、何時の間にか自分本位の落ちがつかず。

平均棋力は、初段程度で最も強いのは六段、対戦はハンディキャップ戦で日本棋院のルール遵守です。その都度、勝ち負けを記録し、公正さを保っています。



▲心算ともに健康で囲碁を楽しむメンバー

囲碁は、認知症防止に効果があるとされており、盤上に二手先、五手先を白石・黒石を思い浮かべ読む。次に相手がどのような手を打つか想像し、かつ、期待する。予期しない手の場合の緊張感。また、30分から1時間程度同じような姿勢を保つ等々、気力と体力、未知への興味もあり、ボケ防止と言われる所似と思われま。

当教室も少数化及び高齢化が顕著であり、如何に会員増と若返りを図るかが喫緊の課題ですが、この難問を解決する道筋は見えません。先ずは長く生きることを目指し、体力の保持による考える力を深め「日々新たななり」と考える次第です。

### 我が支部の誇り



## 世界文化遺産 「葦山反射炉」

三島支部 西島 孝男

当支部は、伊豆半島北部の市町村（三島市、熱海市、伊東市、伊豆の国市、伊豆市、清水町、函南町）5市2町の広範囲の中で組織されています。

伊豆は、温泉・食・歴史・景観等、全て揃った全国屈指の観光地ですが、昨年（2015年）7月5日ドイツのボンで開催された第39回世界遺産委員会で、葦山反射炉を含む「明治日本の産業革命遺産、製鉄、製鋼、造船、石炭産業」の世界文化遺産登録が決定され、伊豆半島の歴史に大きな1ページが刻まれました。

構成遺産は、岩手、静岡、山口、九州と広く国内に分布し、合計8エリア、23資産によって構成される一大資産構成となっています。これら明治日本の産業革命遺産は、普遍的価値を持っており、世界遺産として認められたものです。

その中で葦山反射炉は、どのように位置づけられているのか調べてみました。その答えは、幕末期における西洋からの製鉄技術導入を示す証拠であるという点にあります。

幕末期の日本では、迫り来る諸外国の艦隊に対する防衛策として、進歩した西洋技術を取り入れるとともに、鉄製大砲の大量生産に取り組みました。佐賀、薩摩などの先駆的な藩が反射炉を築造する一方で、葦山代官江川英徳の進言によって幕府が築造したのが葦山反射炉です。

領国下の日本において、オランダの技術と日本の伝統



▲反射炉前で記念撮影

的な技術との統合により、独力で反射炉築造による西洋技術の獲得を遂げた試みは、人類の価値観の重要な交流の証拠となるものです。

更に、実際に稼働した反射炉として国内唯一現存する葦山反射炉は、日本における近代製鉄技術導入の黎明期を象徴する重要な証拠であり、「明治日本の産業革命遺産」の中で、西洋技術の自主的な採用を示す初期段階の重要な構成資産と位置づけられています。

2013年6月22日に世界文化遺産登録された「富士山」に続き、今回登録された「葦山反射炉」は距離的に近く、葦山反射炉から富士山を眺望できるスポットがあり必見です。また、当地は、源頼朝や北条早雲といった人物が活躍した土地で歴史の宝庫です。是非、訪れてみて下さい。

# 文芸

## 【短歌】

油山寺に 詣て見れば 奥深く  
せ、らぎの音 京都を感ぶ  
くれないの 光り輝く 太陽に

両手合わせる 九十の春

フオロギの 奏でる声に 我が心

メモロディーつくる 秋の夜長を

野田支部 鈴木まよ子

白からが 高に剣れ 日にちの

暮らしの重さ 妻思いをり

われの顔 見てはうれしと 涙する

ひと日をそばで 見守りてやる

津支部 岡 俊雄

この足が 西徳岳 極めたり

若かりし頃 今更に思う

掌に 三・四滴を 落すのち

髪に染るるは 昔からなり

浜松支部 原 哲

今日もまた 老いて背負いて 二千歩の

午前散歩 出てゆかんとす

沼津支部 山田寿男

## 【俳句】

声小さく 大願祈る 初詣

山門の 阿味の儀や 初詣

寺ごとに 音の異なる 除夜の鐘

初燕 光のように 過ぎ去れり

浜松支部 大倉照二

初日の出 赤わせ念じ 手を合す

天の青 小春日和の 年始かな

四日市支部 小川 勇

初日の出 その時誰も 天動説

元朝の「のぞみ」で様す 富士新た

東京地方本部 藤田 敏

幸せを 噛みしめる今 旅鳥筑巢

脳の冷え いつまで続く 八十路坂

大府支部 約田博治

ライオンも 光も眠る 玩具箱

欠点を 斜に読んで 丸にする

岐阜工務局支部 弓折英二

髪に誘う 何故に垢かん 越美娘

日本海 大姉群れて 珊瑚なく

美濃大田支部 松本 弘

涙までいる 証しに顔 光らせる

言いなり されたこころの 葉がない

名古屋工場支部 福助正彦

## 編集後記

会員の皆様おけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。昨年、日本の安全保障法制が議論されました。「水と自由と安全は無料」という認識では通用しなくなりました。フランスのNで発生した同時多発テロのようなことが、日本でも起こりうることを再認識させられました。

今年は、明るい話題が溢れる年にしたいものです。

### 1. 本部から

日本鉄道OB会連合会の全国大会が、10月15日に東京で開催され、永年OB会活動に貢献された会員に特別功労章、地域や社会に貢献されたインストラクターの会員に表彰状が授与されました。秋の祝典の伝達式が、11月9日に東京で行なわれ、東海鉄道OB会からは、鉄道業務功労で4名の会員が栄誉に浴されました。

### 2. 地本・支部だより

名古屋地方本部から高山、半田、中村、三河の各支部から活動状況をいただきました。静岡地方本部からは、身延、飯田の各支部から活動状況をいただき、また、東海東京地方本部のバス旅行や東海大阪地方本部のゴルフ大会など、それぞれの地方本部及び支部で活発に活動され、会員相互の親睦

を図られておられます。今後も継続的に活動されることを期待します。

### 3. 読者のひろば

静岡支部の片平さんは、支部総会でもアトラクションとして演奏されており、支部の活動を盛り上げておられます。三島支部の大川さんは、米寿を越えられて東海道五十三次を歩かれお元気な様子が見えます。会員の皆様もどしどし投稿してください。

### 4. 我が支部の誇り

今回は、東海鉄道OB会のエリア内で、昨年7月に世界文化遺産に登録された「葦山反射炉」について三島支部からいただきました。会員の皆様も訪れられては如何でしょうか。

(南川)

JR  
JR東日本

今、逢いに行こう、  
超電導リニアに。  
未来がもっと楽しみになる。



  
リニア・鉄道館

JR名古屋駅より 赤池広み橋「金城小」駅下車  
徒歩約2分(名古屋駅～金城小駅駅間片道24分)  
開館時間：10:00～17:30(最終入館は開館30分前まで)  
休 日：毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日～1月1日  
入 館 料：1,000円(小中学生500円、幼児(3歳以上)200円)他



リニア・鉄道館 

※詳細はウェブサイト

JR OB とうかい

Vol.44 2016年1月

発行/〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤1-3-16 東海キヨスク牧野ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人/ 廣川 謙 TEL.052-453-7292(FAX兼用)